

2018年7月19日

プレスリリース

報道関係者各位

株式会社アイ・ピー・エス

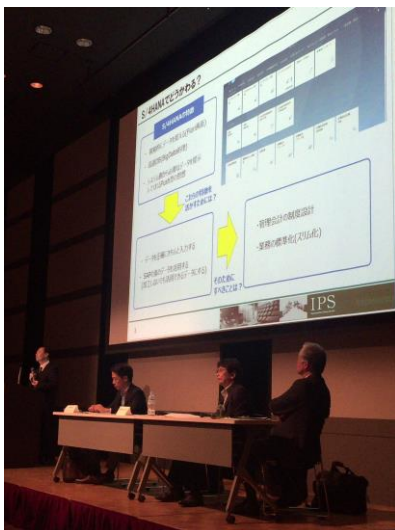
アイ・ピー・エスが『JSUG Focus 2018』に登壇 『SAP S/4HANA 化 業務部門の To Do を考える』

SAP® ERP 導入を専業とする株式会社アイ・ピー・エス(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺 寛、以下 IPS)は、7月18日にベルサール半蔵門(東京都)にて開催されたジャパン・SAP・ユーザー・グループ(以下 JSUG)主催イベント「JSUG Focus 2018」において、パネリストとして登壇いたしました。

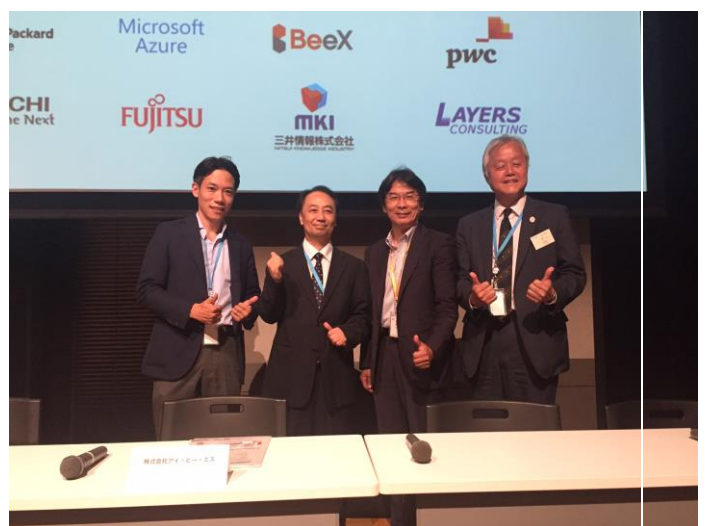
このたび IPS は、7月18日にベルサール半蔵門(東京都)にて開催された JSUG 主催イベント「JSUG Focus 2018」において、『SAP S/4HANA 化 業務部門の To Do を考える 業務部門でもわかる、業務部門だからこそ備えるべき SAP S/4HANA』と題されたパネルディスカッションにパネリストとして登壇いたしました。

JSUG は SAP®製品を導入されている企業様のユーザー会であり、IPS は JSUG 会員向けサイト・会報誌及びカンファレンスなどを通じ、JSUG 会員様の更なる業務品質向上を支援するべく、プラチナサポーターとして参加しております。

本パネルディスカッションでは、「SAP S/4HANA って何?」「今までとどう違う?」「何が画期的?」といった初歩的疑問を明らかにし、ならば業務部門として、どんな視座を持ちどう備えるのかというテーマで議論が交わされました。



▲講演の様子



▲IPS プロジェクト管理部 取締役 伊東 穰(左から2番目)

《JSUG Focus 2018 概要》

日程: 2018年7月18日(水)
会場: SAP ジャパン本社 & ベルサール半蔵門
主催: ジャパン SAP ユーザーグループ(JSUG)

《セッション概要》

タイトル: 「SAP S/4HANA 化 業務部門の To Do を考える 業務部門でもわかる、業務部門だからこそ備えるべき SAP S/4HANA」

日時: 2018年7月18日 15:30~16:30

会場: ベルサール半蔵門 HALL A

ファシリテーター: 泉川 邦充 氏(株式会社近鉄百貨店 執行役員 業務本部長)

パネリスト: 伊東 穰(株式会社アイ・ピー・エス プロジェクト管理部 取締役)

東 大祐 氏(富士通株式会社 エンタープライズビジネスグループ(兼)株式会社富士通総研 コンサルティング本部 シニアマネジングコンサルタント)

関口 善昭 氏(SAP ジャパン株式会社 プラットフォーム事業本部 CFO ソリューション推進室 専任部長)

早稲田大学大学院 非常勤講師)

■株式会社アイ・ピー・エスについて (<http://www.ips.ne.jp/>)

IPS は、SAP 社が提供する SAP ERP の導入・本番稼働後のシステム運用・保守サポートにおいて、お客様の業務改革を支援する企業です。1997 年の設立以来 80 社以上の導入実績を持つ、SAP 社のプラチナパートナーの 1 社(※2018 年 7 月現在)です。

定期的開催しているセミナーでは、参加者アンケートでは 94%が「参考になった」とご回答頂いており、お客様へ基幹システムの最新情報をご提供するとともに、お客様から直接ご質問頂くことで、ご不安な点や疑問点を解消して頂ける場をご提供しております。(<http://www.ips.ne.jp/seminar/index.html>)

お問い合わせ

株式会社アイ・ピー・エス

営業部 営業企画課

電話:03-5501-3380(東京本社)

06-6292-6249(大阪本社)

E-mail : info@ipsnow.info

<http://www.ips.ne.jp/>